

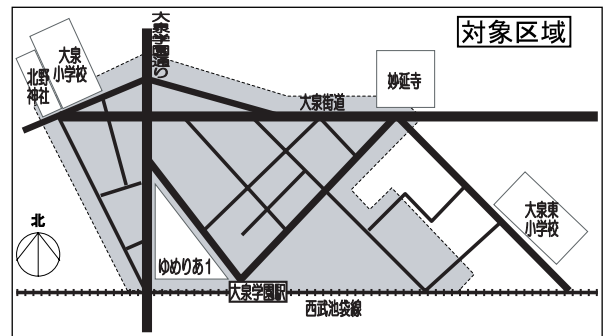
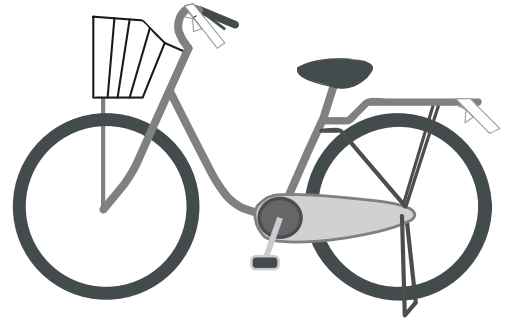
■まちづくり懇談会が駅北口地区の駐輪実態調査を実施しました！！

大泉学園駅北口地区まちづくり懇談会が路上駐輪実態調査隊を立ち上げて、平成20年2月8日（金）と2月16日（土）の2日間で、駅北口地区（放置禁止区域）に置かれている自転車の駐輪実態調査を実施しました。

本号ではその駐輪実態調査の結果を中心にお伝えいたします。

◆実施概要

- 実施時期：平成20年2月 8日（金）：平日データ
2月16日（土）：休日データ
- 調査時間：午前10時～午後6時
- 対象区域：右図参照
- 対象：路上駐輪自転車・バイク（路上にはみ出ているものも含む）
敷地内駐輪自転車・バイク
- 調査方法：路上駐輪自転車・バイク（調査札の貼付・もぎり。1時間毎）
敷地内駐輪自転車・バイク（数のみカウント。1時間毎）



下準備は入念に!!



寒いですが、皆さん頑張りました!!

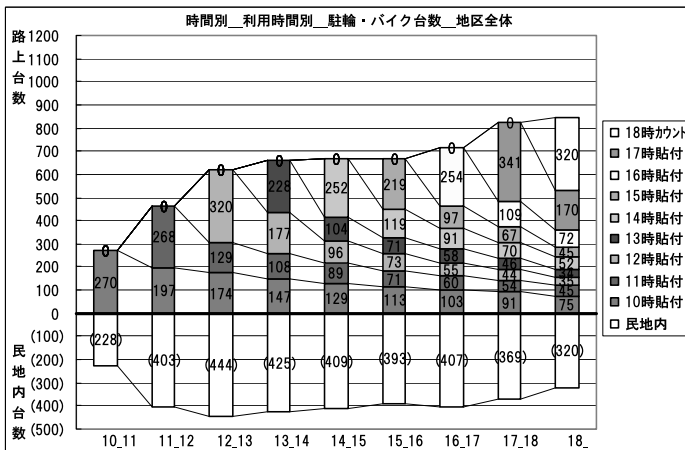


■調査結果。

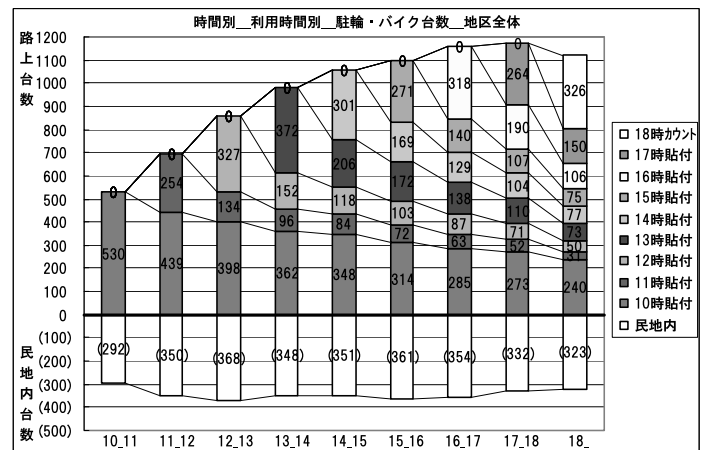
◆対象区域全体（総括）

- 調査結果では、休日の17～18時が路上駐輪の台数のピークとなっており、1170台（民地内を含むと約1500台）の自転車が停められています。
- 平日は、10時に駐輪されていた270台の自転車は、時間経過とともに緩やかに減少し、4時間以上経過（14～15時）してようやく半分以下の129台となっています。
- 11時以降の駐輪については、ほぼ全ての時間帯で各時間の最初に停められた自転車は1時間後には半分以下の台数となっており、短時間での利用が多い結果となりました。
- 一方で休日は、10時に路上駐輪されていた530台の自転車は、時間経過による減少幅が小さく、長時間停められたままの状態になっています。
- また、11～13時頃に駐輪された自転車は、1時間で半分以下の台数に減少しているのに対して、13時以降に停められた自転車は時間が経過しても台数の減りが比較的少なく、長時間駐輪されやすい状況になっていることがうかがえます。

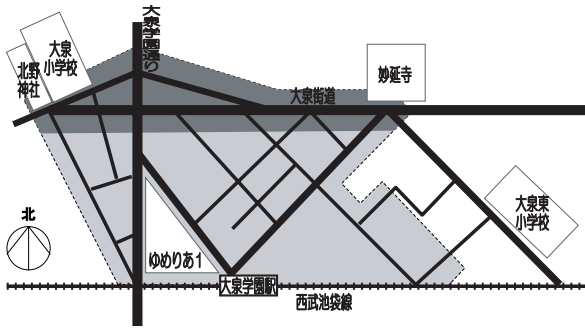
●平日(2/8 金)



●休日(2/16 土)



◆大泉街道付近

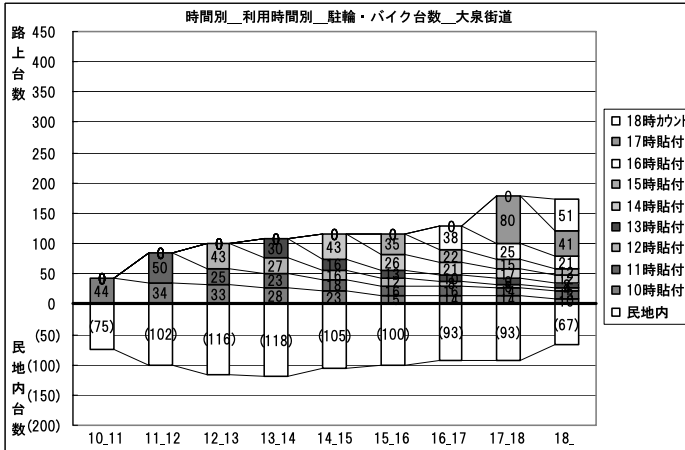


○平日では、各時間概ね 50 台程度の自転車が駐輪されていますが、17-18 時に最も多い 80 台の自転車が停められており、この時間帯が駐輪のピークで路上駐輪は約 180 台（民地内を含むと約 270 台）となっています。

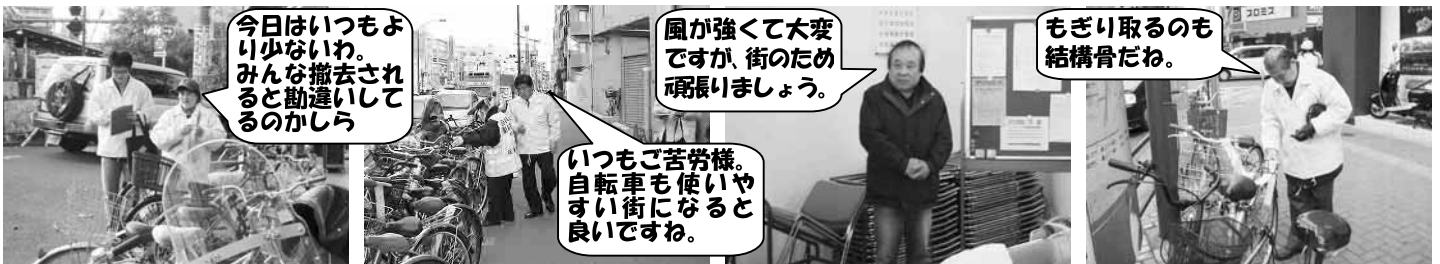
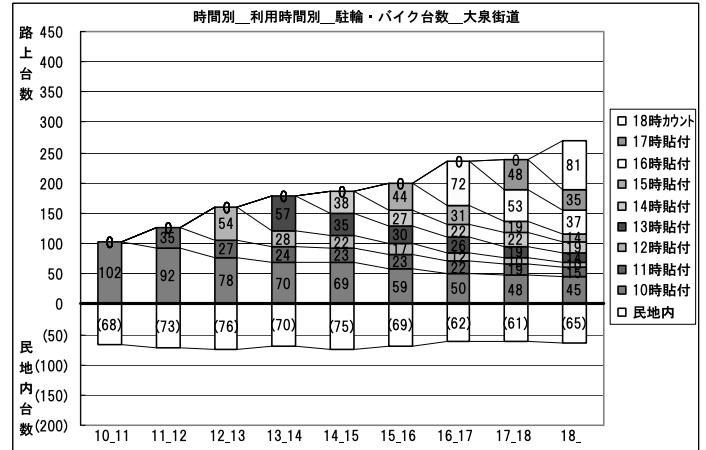
○休日は 10 時に路上駐輪されていた 102 台の自転車が、時間経過による減少幅が小さく、長時間停められたままの状態になっています。

○また、12-13 時頃に停められた自転車の 1 時間後の減少は早いものの、全体的に一度停められた自転車は、時間経過による減少幅が小さく、放置自転車の数が時間の経過とともに積み上がっていき、18 時が路上駐輪のピークで約 270 台（民地内を含むと約 340 台）となっています。

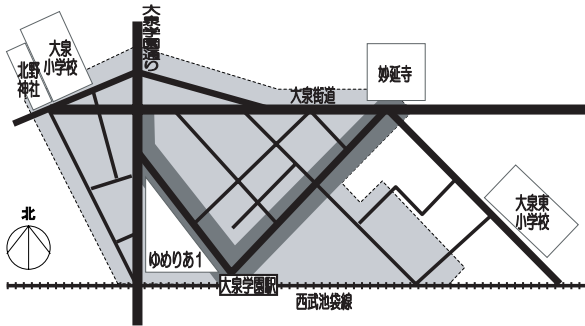
●平日(2/8 金)



●休日(2/16 土)



◆駅北口バス通り(区道22-152、22-150付近)



○平日は、各時間とも概ね 1~2 時間の利用となっており、時間が経過しても自転車の総台数は概ね横ばいで推移しています。

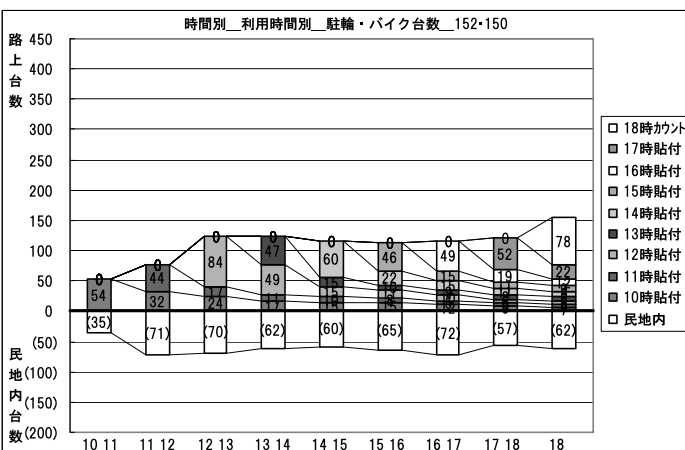
○また、平日のピークは 18 時となっており、路上駐輪は約 150 台（民地内を含むと約 220 台）となっています。

○休日は、10 時に路上駐輪されていた 163 台の自転車が、時間経過による減少幅が小さく、長時間停められたままの状態になっています。

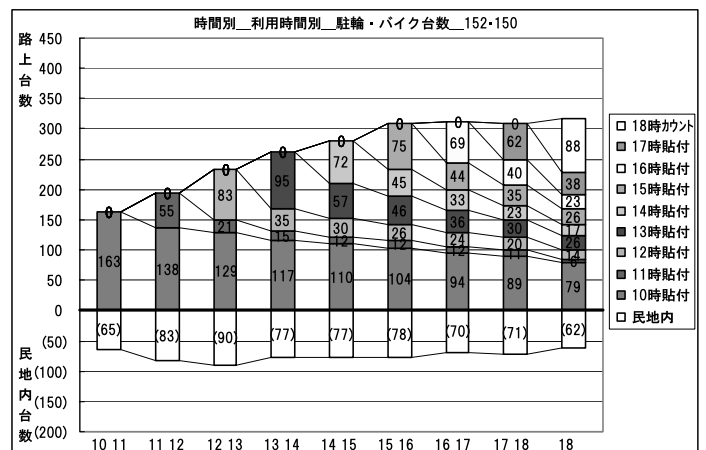
○また休日は、11~13 時頃に停められた自転車が 1~2 時間で大幅に減少している一方で、13 時以降に停められた自転車の時間経過による減少が少ない傾向にあります。

○休日のピークは、18 時となっており、路上駐輪は約 320 台（民地内を含むと約 380 台）となっています。

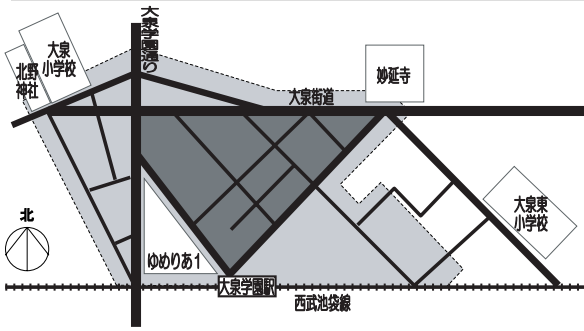
●平日(2/8 金)



●休日(2/16 土)



◆駅北口商店街(仲町銀座通り付近)



○平日では、10~12 時の間に停められていた自転車は、時間経過による減少幅が小さく、長時間駐輪となっているものの、その後の時間帯では概ね 1~2 時間後には 1/2 ~1/3 程度に減少しており、比較的短時間利用が多い結果となりました。

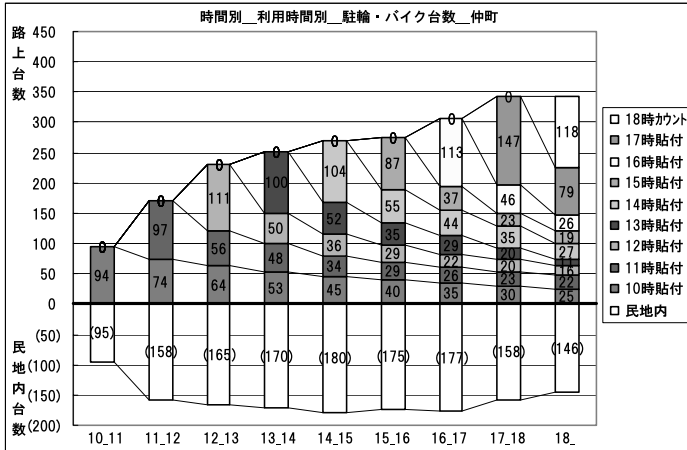
○また、平日のピークは 17-18 時で、路上駐輪は約 340 台(民地内を含むと約 500 台)となっています。

○仲町銀座通りの休日が、各ゾーン別、平日・休日別で最も路上駐輪が多い結果となりました。

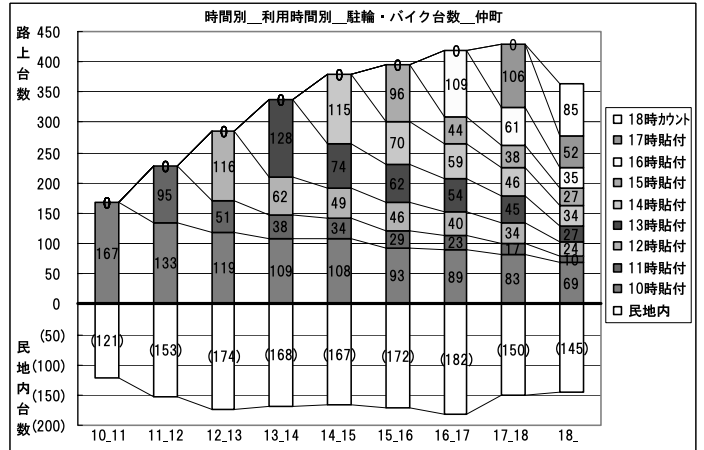
○休日では、10 時に停められていた自転車は、時間経過による減少幅が小さく、長時間駐輪となっています。

○また、平日に比べ、時間経過による減少幅が小さく、長時間利用が多い傾向にあり、時間とともに路上駐輪が増え、17-18 時のピーク時には約 430 台(民地内を含むと約 580 台)となっています。

●平日(2/8 金)



●休日(2/16 土)



調査に参加してみると
放置の実態が分かるね。



今のうちにお昼ご飯
食べておかないと!!

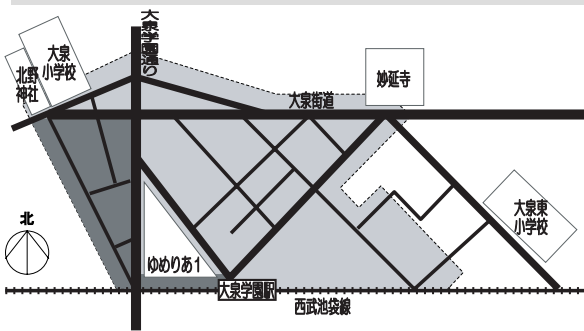


放置自転車が
集まる場所には法
則がありそうだ。



皆さんご苦労さまでした。
今後の取り組みに活かし
ていきましょう。

◆大泉学園通り西側付近

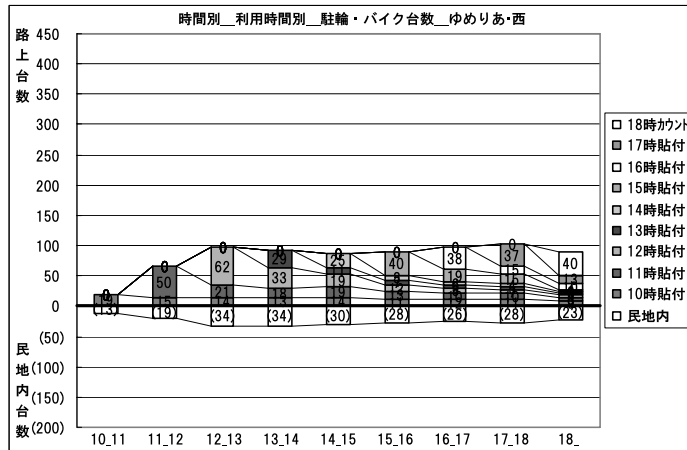


○平日では、11~13 時、15 時~18 時に停められた路上駐輪が多かったですが、いずれの時間帯も短時間利用が多く、全体として路上駐輪は概ね横ばいで推移しています。

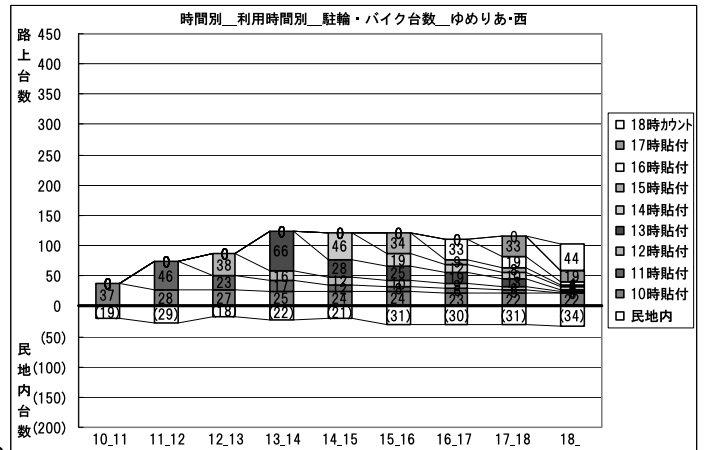
○平日のピークは 17-18 時で、路上駐輪は約 100 台(民地内を含むと約 130 台)でした。

○休日は、平日より若干路上駐輪台数が多いものの、13-14 時をピークにほぼ横ばいで推移しています。ピーク時の路上駐輪は約 120 台(民地内を含むと約 140 台)でした。

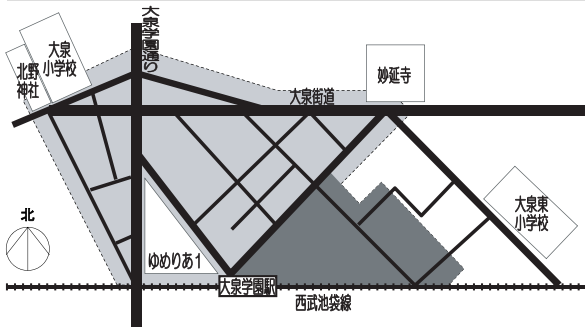
●平日(2/8 金)



●休日(2/16 土)

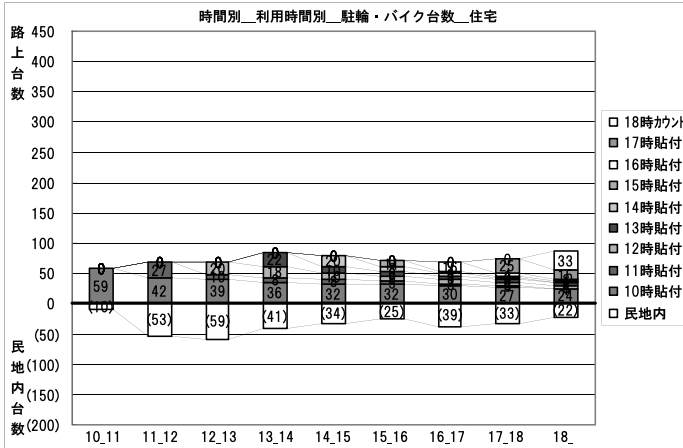


◆駅東側(住宅ゾーン付近)

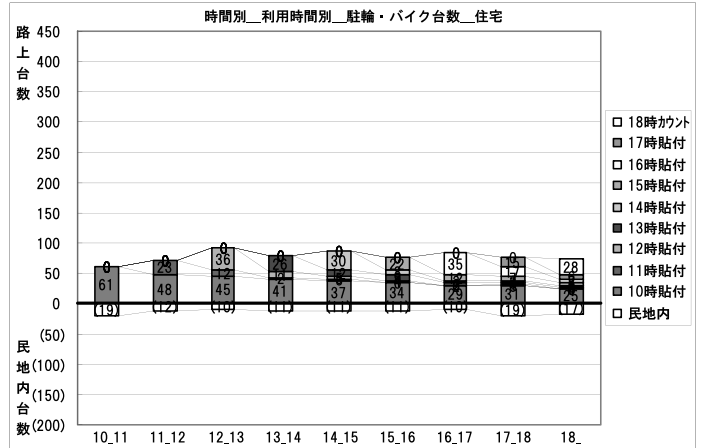


- 住宅ゾーンでは、平日・休日とも、10時に止められていた自転車は時間経過による減少幅が小さく、長時間駐輪されている状態となっています。
- 平日の11時以降はあまり多くの自転車は止められておらず、短時間利用が多いことから、全体の合計も横ばいで推移しています。
- 休日の11時以降に関しても、平日より各時間に止められる自転車がやや多い傾向にありますが、平日同様に短時間利用であることから、全体の合計はほぼ横ばいで推移しています。

●平日(2/8 金)



●休日(2/16 土)



●路上駐輪 実態調査隊の調査スタッフの感想

- 平日(2/8 金)は、今回の調査自体が放置自転車撤去と勘違いされているのか、いつもより街に止められている自転車自体が少なかったように思います。事前の調査実施のPRをしすぎてしまったのが反省点ですね。
- 時期的に学生が冬休みに入ってしまった理由の1つのような気がします。学生が休みでない時期に実施するといいかもかもしれませんね。
- 長時間放置の自転車がいろいろな場所に紛れ込んでいる実態がわかりました。
- 駐輪場によっては空きがあるようなので(休日は特に空いている)、長時間放置は路上ではなく空いている駐輪場を使ってもらえる工夫が必要ですね。
- ・(事務局より) 体力的には大変な調査でしたが、皆さんの協力で楽しく調査ができました。協力していただいた皆さんありがとうございました。



2/16の調査隊のメンバーです。(※2/8のメンバーの皆さんごめんなさい写真撮り忘れしました。)

■前回のニュースで掲載できなかったご意見(地区計画に関する意向把握調査・自由意見)

- ・地区計画については、その規制による問題点を全て洗い出し、同時に対策(解決策)が提示された上で、賛否を問うべきである。(地権者の理解が不十分)
- ・自転車駐輪対策は、大泉地区だけで行うのではなく、最低でも練馬区全域で検討していくべきである。

これからも地域のみなさまには、まちづくりニュースを通して、懇談会の活動についてお知らせしていきたいと思ひます。これまでに発行したまちづくりニュースも練馬区ホームページに掲載されていますのでご覧ください。(掲載場所 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/mati/chiiki/ohizumi/index.html>)

大泉学園駅北口地区のまちづくりについてご意見・ご要望がある方は、下記の《お問い合わせ先》事務局までご連絡ください。

◆お問い合わせ先

《事務局》練馬区 環境まちづくり事業本部

都市整備部 西部地域まちづくり課 池上、畑谷、小美濃

TEL 3993-1111 内線 8626

E-mail seibu02@city.nerima.tokyo.jp